



# 2019年度 学修時間・学修行動 実態調査の結果

調査対象者：2019年度1～6学年の学生 724名

回答状況：全学年合計 621/724名 (85.8%)

1学年 121/127名 (95.3%)、2学年 108/125名 (86.4%)

3学年 94/120名 (78.3%)、4学年 95/127名 (74.8%)

5学年 92/114名 (80.7%)、6学年 111/111名 (100%)

## 目次

0. 調査概要	p.1	14. 勉学困難の克服方法	p.8
1. 居住形態	p.2	15. クラブ活動	p.8
2. 通学時間	p.2	16. ボランティア経験	p.8
3. 授業の出席状況	p.2	17. アルバイト経験	p.9
4. 授業の出席理由	p.2	18. アルバイトの目的	p.9-10
5. 予習時間	p.3	19. 一週間の過ごし方	p.11-12
6. 復習時間	p.3	20. 大学満足度	p.13
7. 予習・復習の場所	p.3	21. 授業の有用性	p.14
8. 授業の欠席理由	p.4	22. DP達成度自己評価	p.14-15
9. 調べ物の情報源	p.5	23. 将来の目標	p.16
10. 試験勉強時間	p.6	24. 専門領域の決定	p.16
11. 勉学の困難	p.6	25. 希望する専門領域	p.16
12. 勉学困難の理由	p.6-7	26. 専門領域の選択基準	p.16
13. 勉学困難の克服	p.8		

作成日：2020年 7月 14日

担 当：医学教育センターIR部門

# 2019年度調査概要

## 調査実施時期

学年	在籍 学生数	男女比 (%)		調査実施時期
		男性	女性	
1学年	127	54.3	45.7	2020年2月～2020年4月
2学年	125	54.4	45.6	2020年2月～2020年4月
3学年	120	65.0	35.0	2020年2月～2020年4月
4学年	127	63.8	36.2	2020年2月～2020年4月
5学年	114	60.5	39.5	2019年12月～2020年1月
6学年	111	56.8	43.2	2019年10月～2019年11月
全学年	724	59.1	40.9	2019年10月～2020年4月

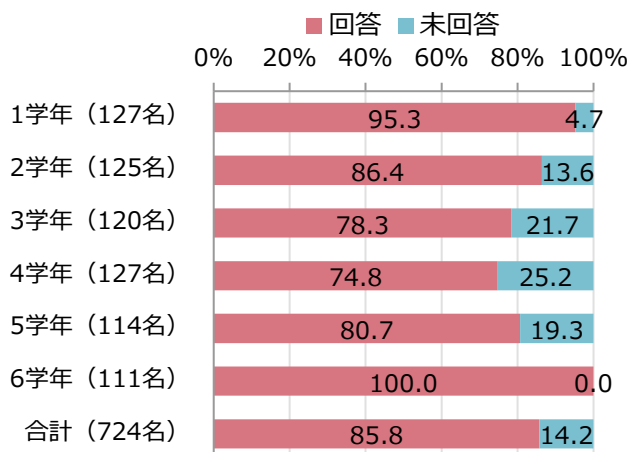
1～4学年についてはKMULAS、5～6学年については紙媒体で調査を実施した。

2018年度までは1学期末に調査を実施していたが、2019年度調査より調査実施時期を変更し、年度末に調査を実施することになった。

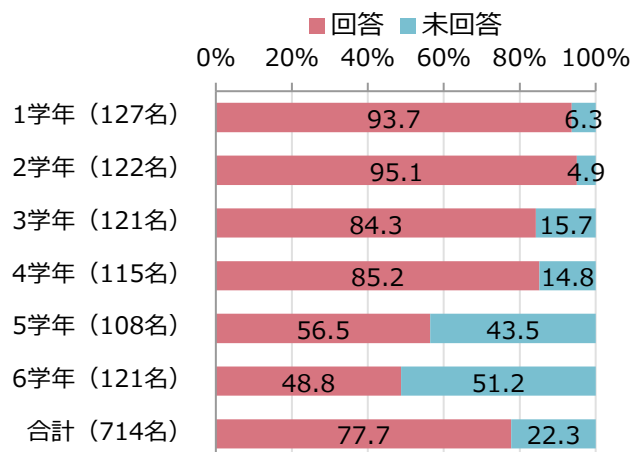
ただし、2019年度調査はCOVID-19の影響により、年度末に学生に調査を周知することが難しかったため、1～4学年については一部2020年度4月に回答した学生を含む。

## 各学年の調査回答状況

### ◆2019年度（2019年11月～実施）



### ◆2018年度（2018年7月～実施）

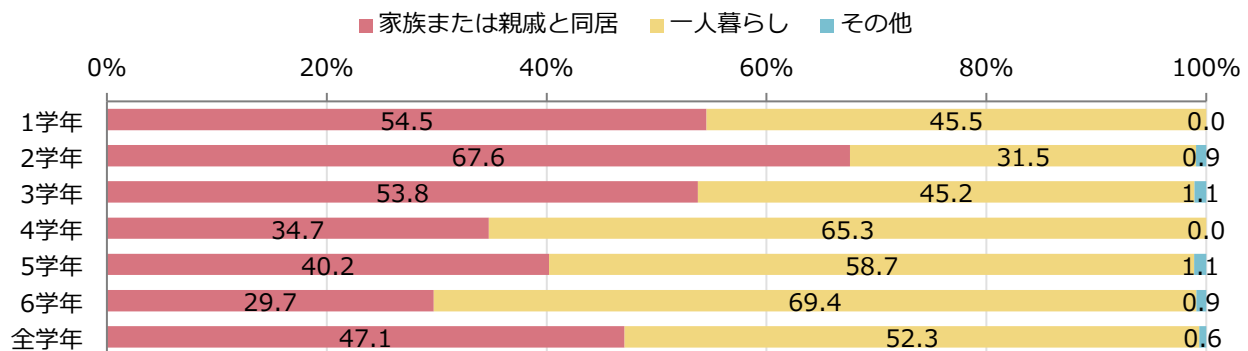


2018年度（77.7%）に比べ、2019年度の回答率（85.8%）は大きく改善した。特に5～6学年の回答率が大きく上昇し、より偏りなく広く学生の意見を反映した調査結果が得られた。

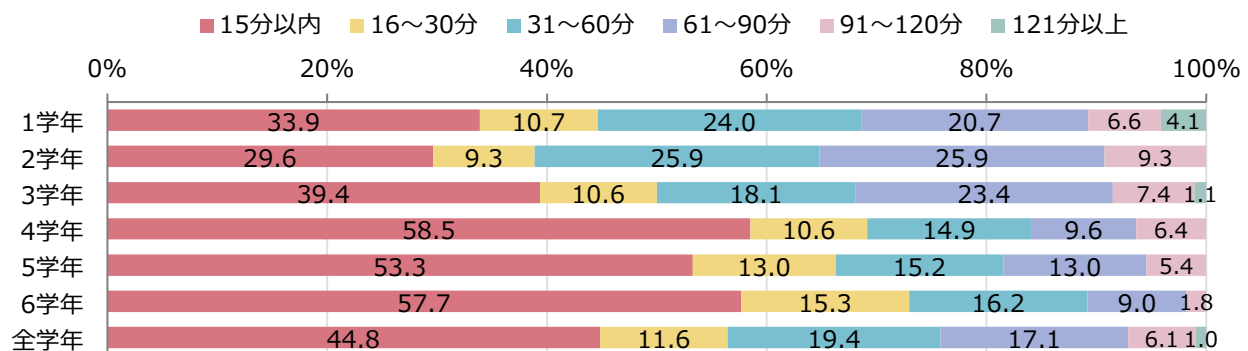
改めて、本調査にご協力くださり貴重な回答と意見を寄せてくださった学生の皆様に厚く御礼申し上げます。

# 居住形態、通学時間、出席状況、出席理由

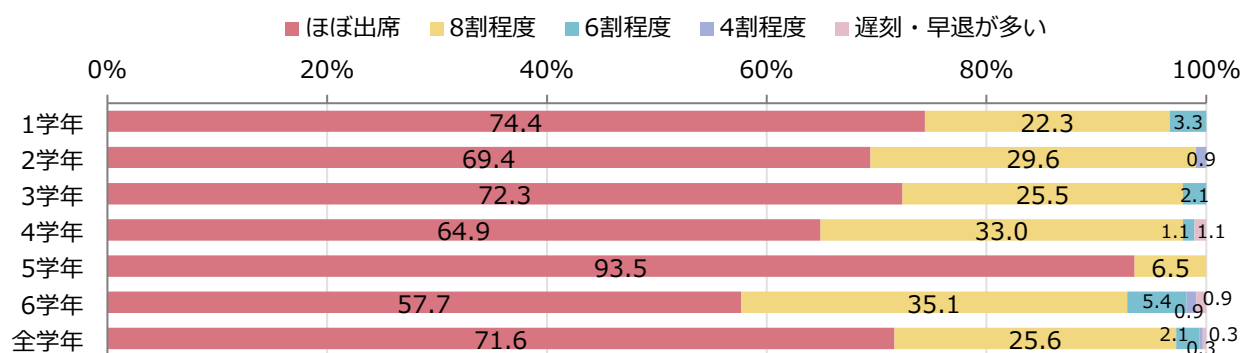
## 1. 「現在のあなたのお住まいについて、あてはまるもの1つをお選びください。」



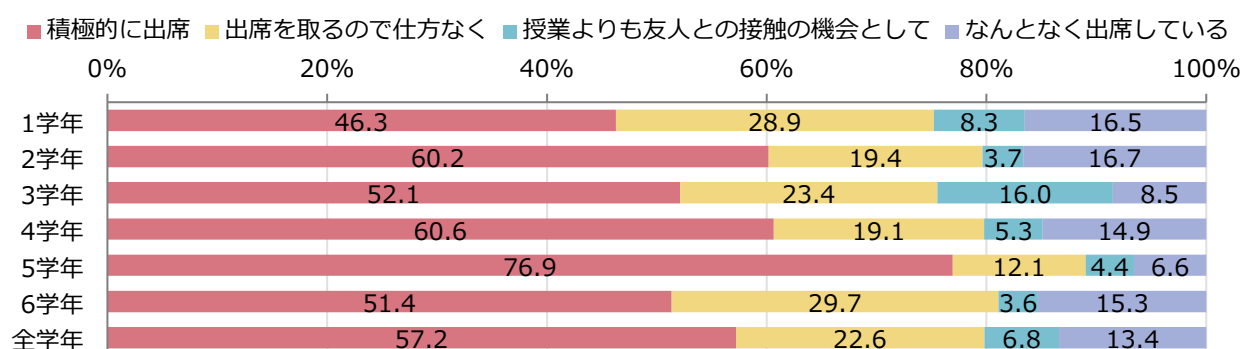
## 2. 「大学への通学時間（片道）について、あてはまるもの1つをお選びください。」



## 3. 「授業への出席状況について、以下の選択肢からご回答ください。」

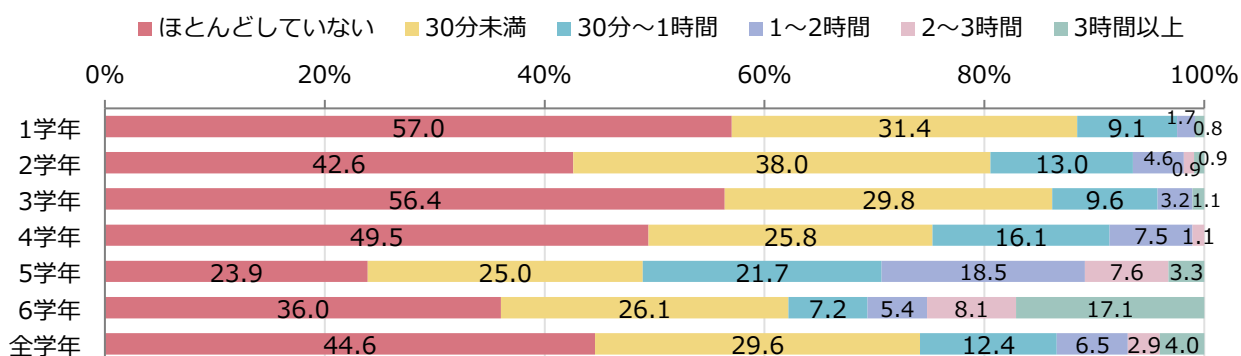


## 4. 「授業出席の理由について、以下の選択肢からご回答ください。」

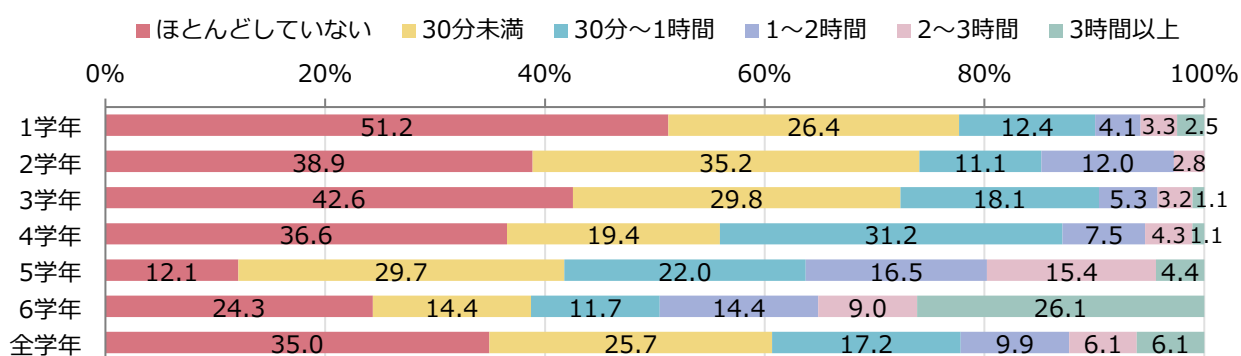


# 予習時間、復習時間、予習・復習の場所

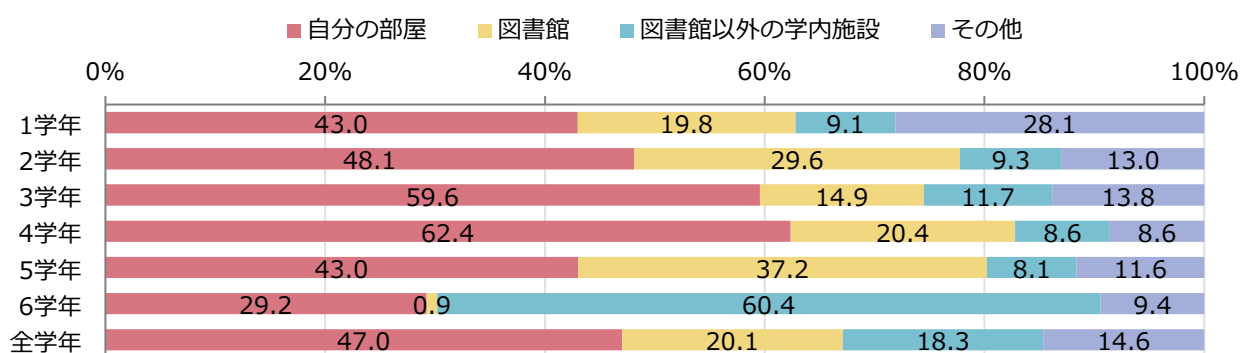
## 5. 「1日の予習時間について、以下の選択肢からご回答ください。」



## 6. 「1日の復習時間について、以下の選択肢からご回答ください。」



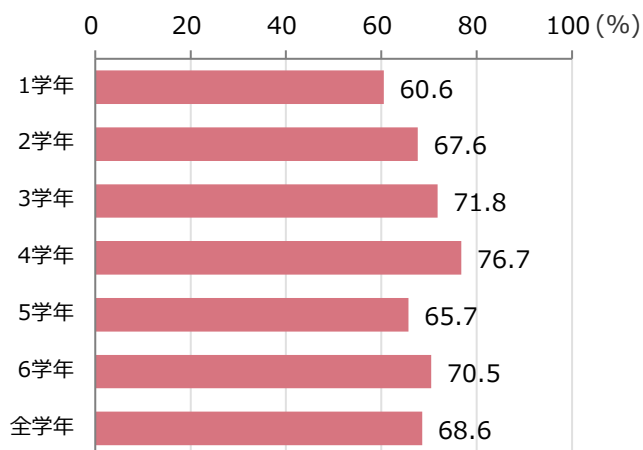
## 7. 「予習・復習は主としてどこで行っていますか。以下の選択肢からご回答ください。」



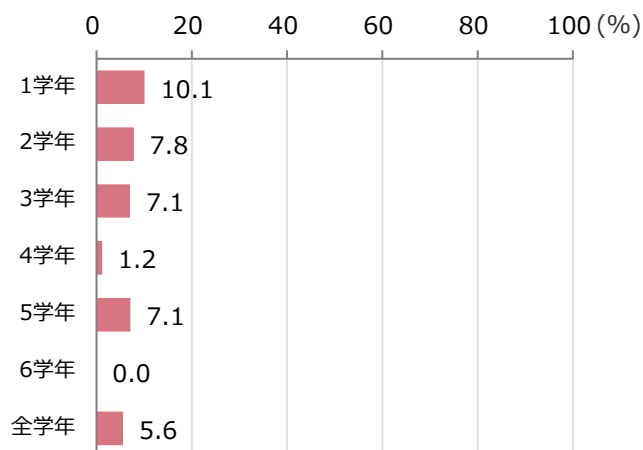
# 授業の欠席理由

8. 「病気などのやむを得ない理由ではなく授業を休む場合の理由は何ですか。以下の選択肢からご回答ください。【複数回答可】」

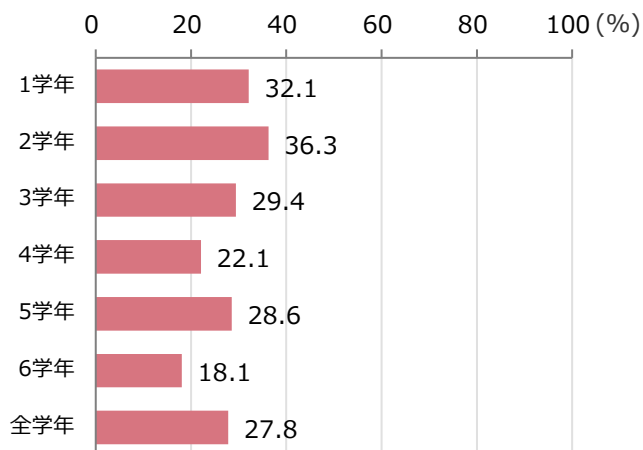
## 朝寝坊



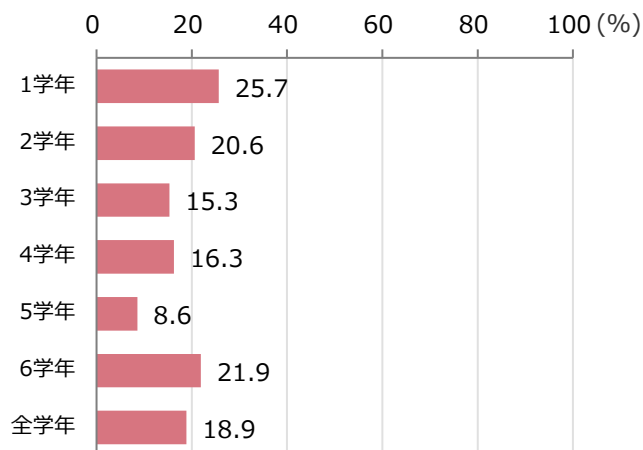
## 他科目のレポート作成



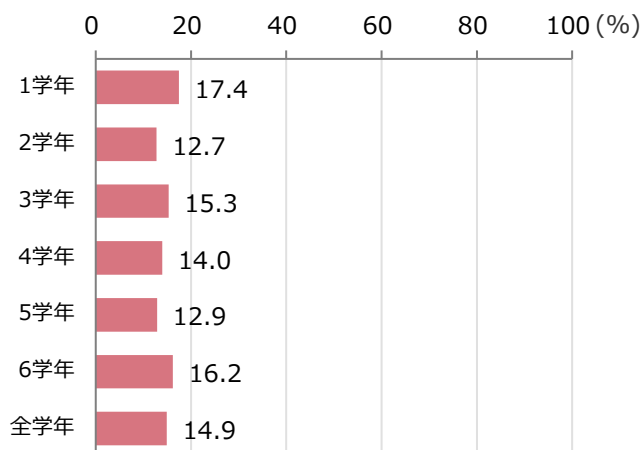
## 他科目の試験勉強



## 出席しても遅刻すると欠席になるから



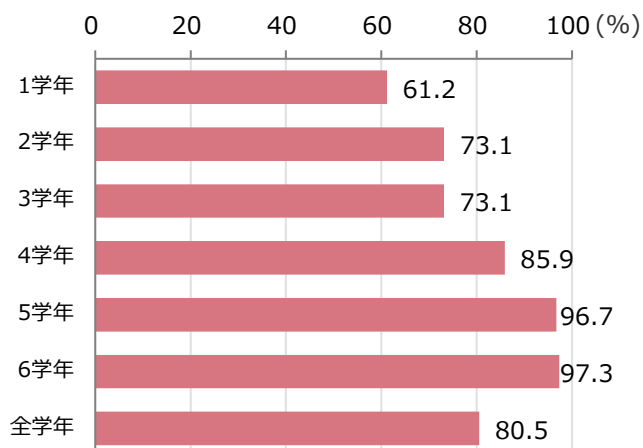
## 授業が面白くないから



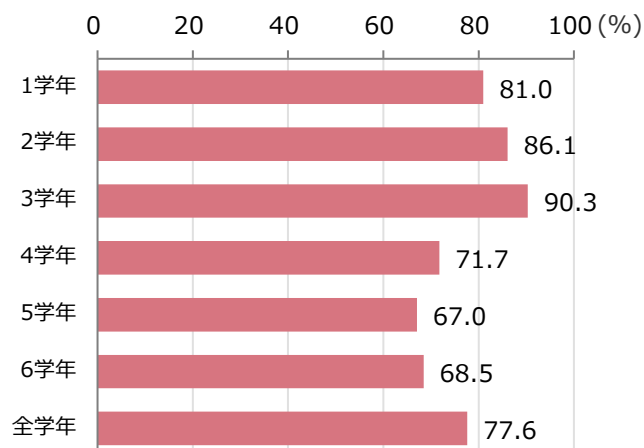
# 調べ物の情報源

9. 「レポートや課題で、調べ物をする時の情報源は何ですか。以下の選択肢からご回答ください。【複数回答可】」

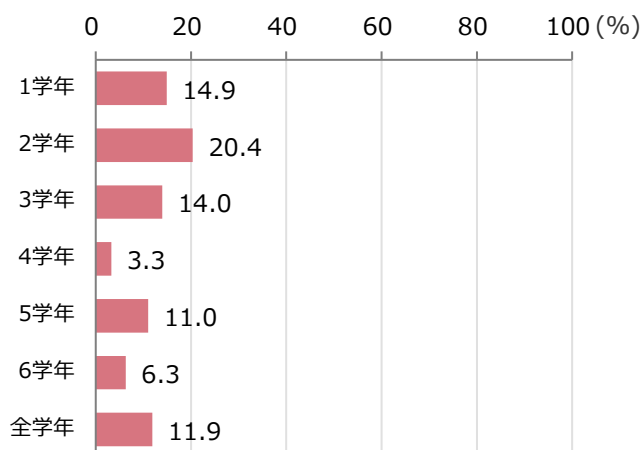
## 教科書、参考書（本、雑誌、新聞等）



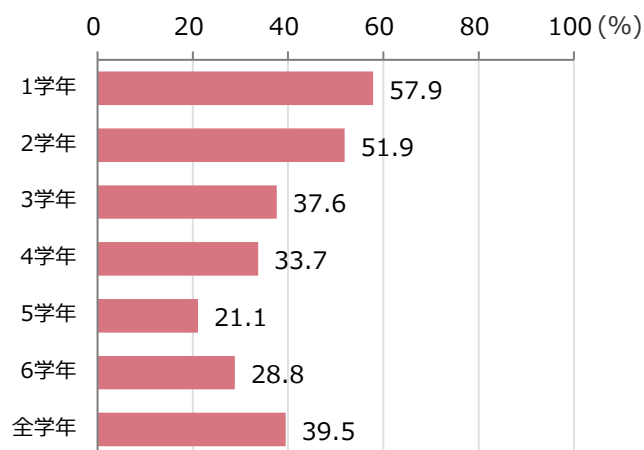
## インターネット



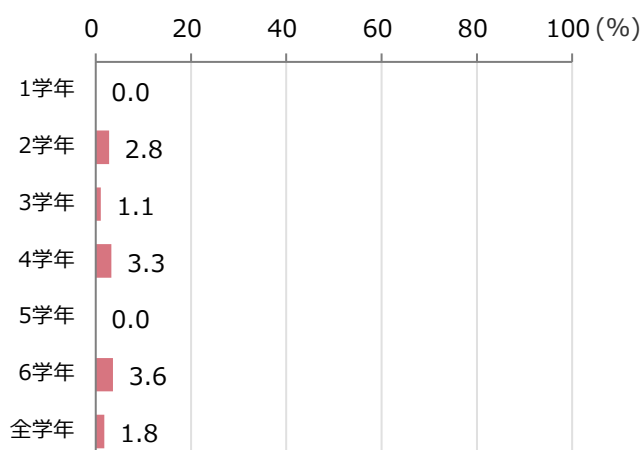
## 教員へ質問する



## 友人・先輩に聞く

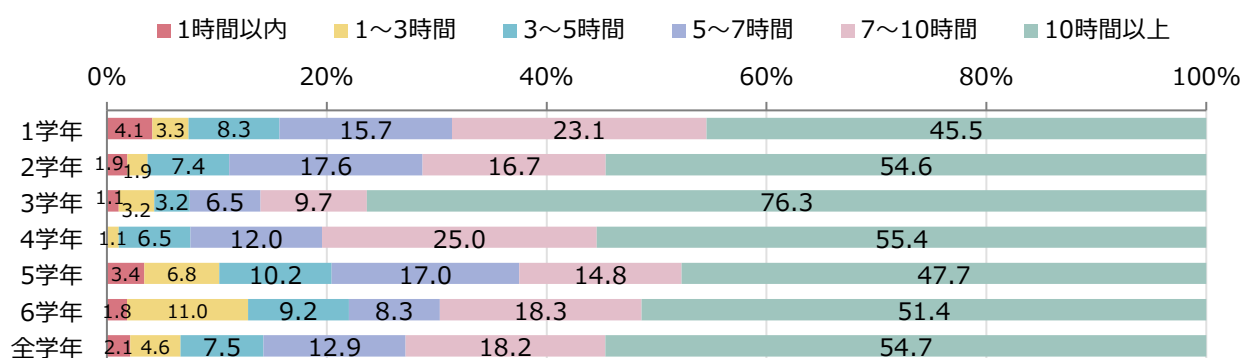


## その他

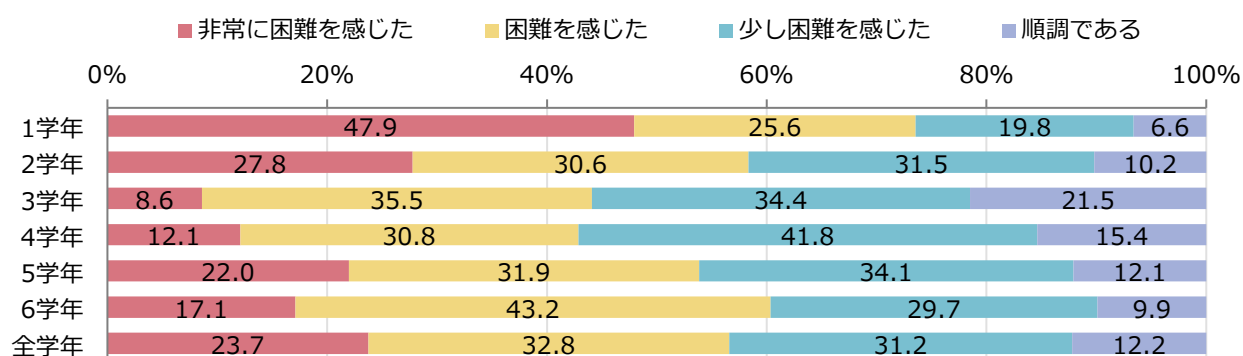


# 試験勉強時間、勉学の困難、勉学困難の理由

## 10. 「試験勉強時間は1科目あたりどれくらいですか。」

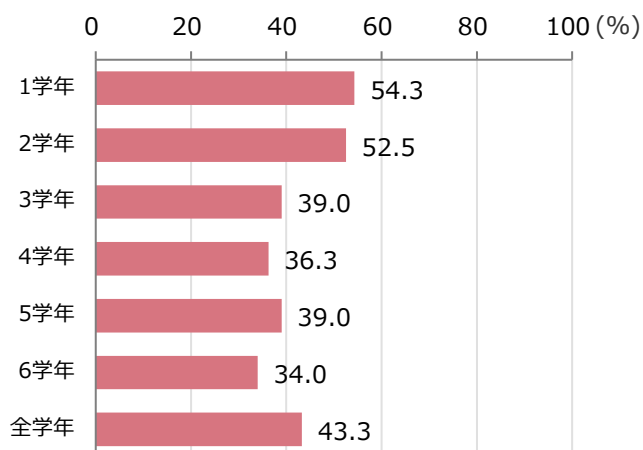


## 11. 「大学入学以降、勉学に関してどの程度困難を感じましたか。」

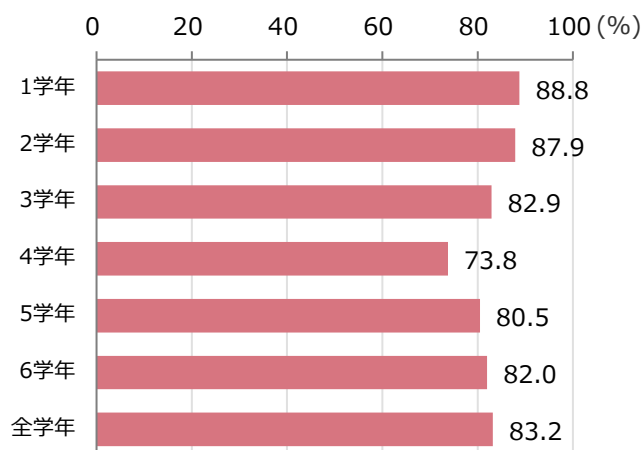


## 12. 「少しでも困難を感じた人は、その理由をどう考えていますか。以下の選択肢からご回答ください。【複数回答可】」

### 学修する内容が難しい



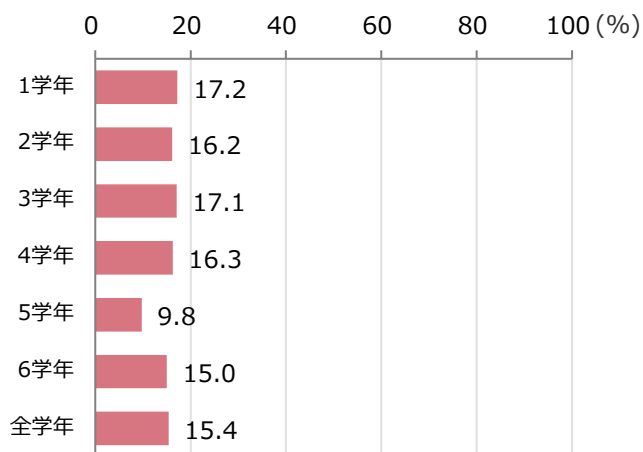
### 学習量が多い



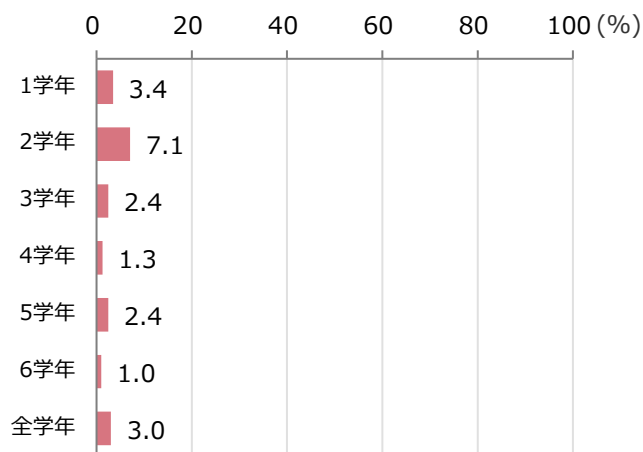
# 勉学困難の理由

12. 「少しでも困難を感じた人は、その理由をどう考えていますか。以下の選択肢からご回答ください。【複数回答可】」

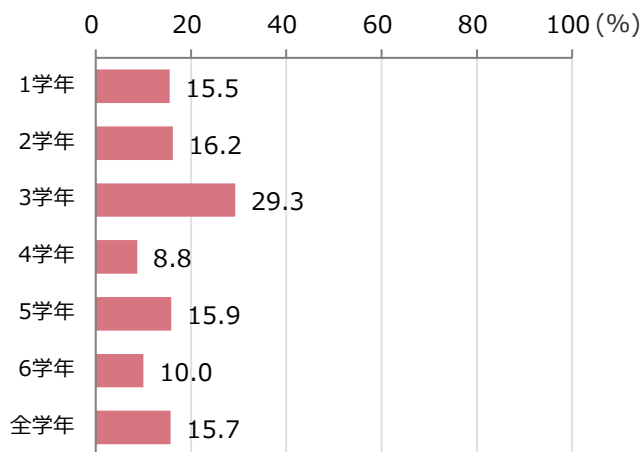
自主的な勉強スタイルへの移行が困難



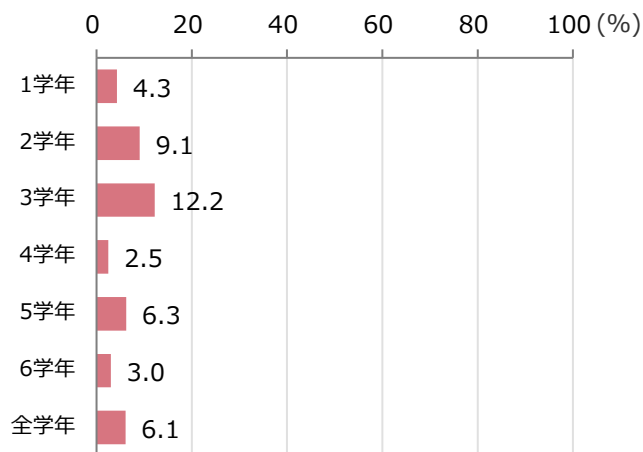
勉強しない友人に流される



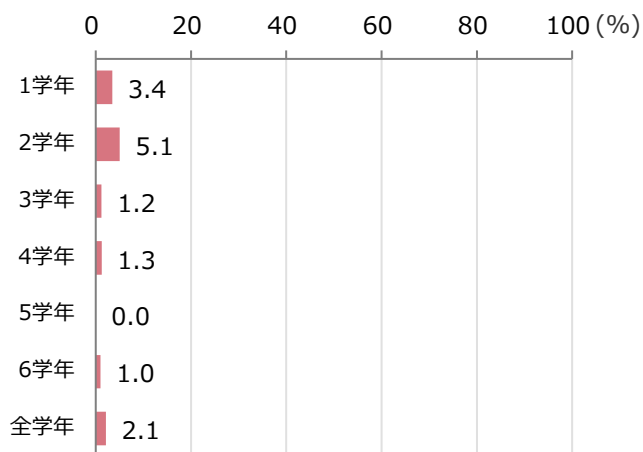
クラブ・サークル活動が忙しい



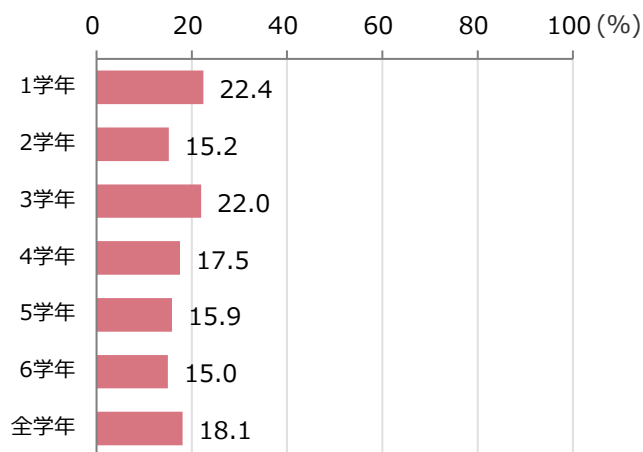
アルバイトが忙しい



人間関係が構築できず勉強に集中できない



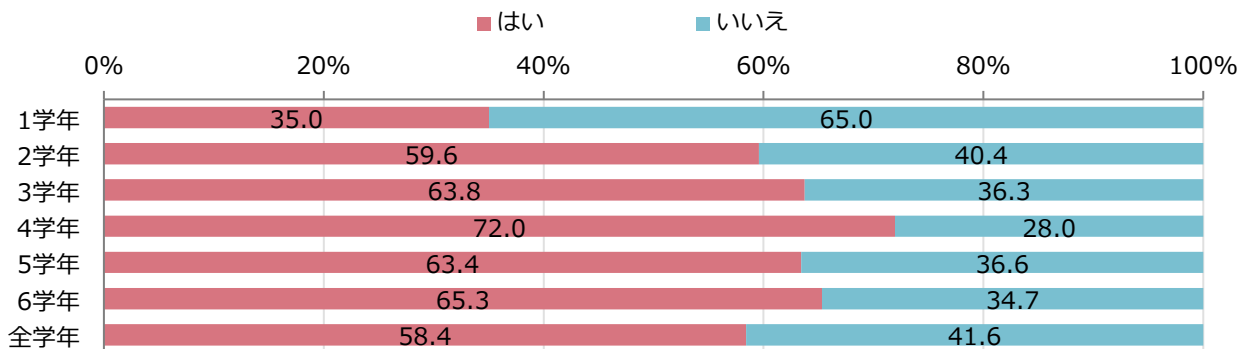
生活リズムの乱れ



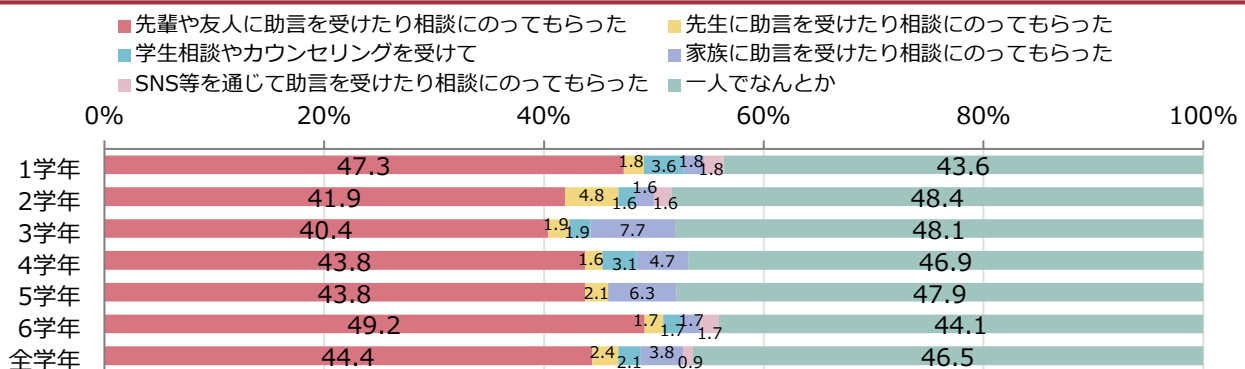


# 困難克服と方法、クラブ活動、ボランティア

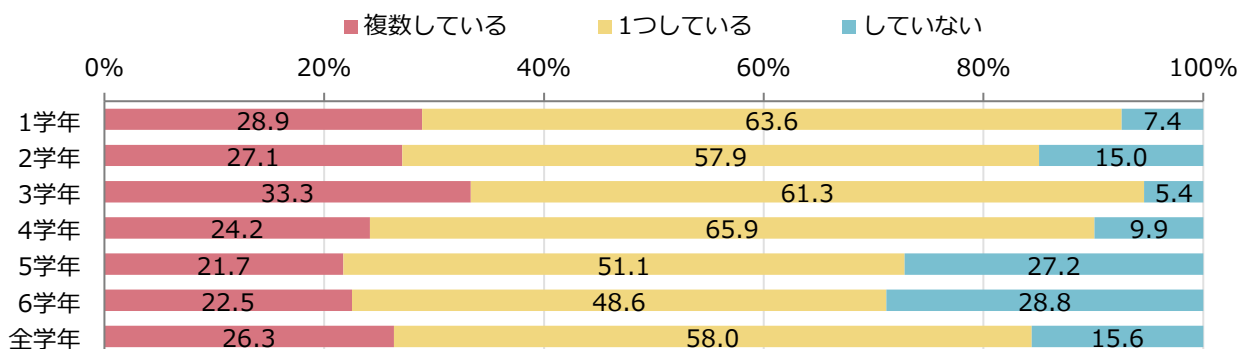
## 13. 「少しでも困難を感じた人は、その困難を克服できましたか。」



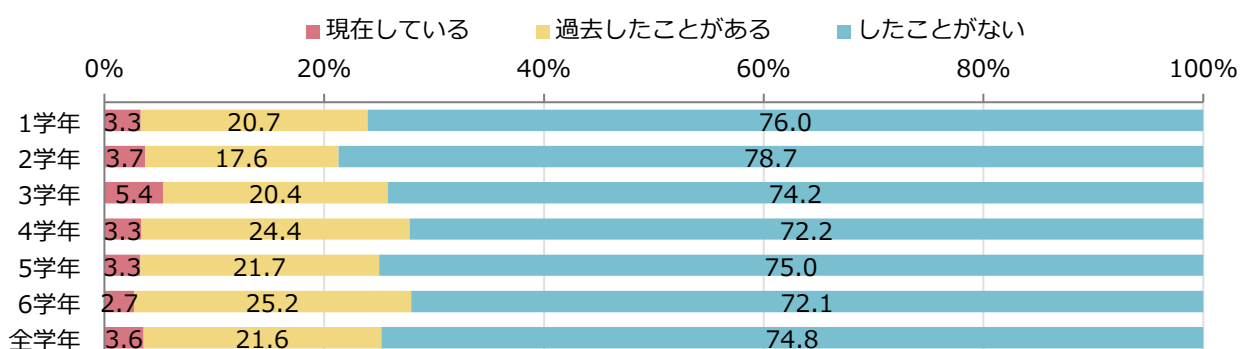
## 14. 「克服できた人は、どのようにして克服できましたか。」 (前問で「はい」と回答した人のみ)



## 15. 「あなたは現在クラブ・サークル活動をしていますか。」

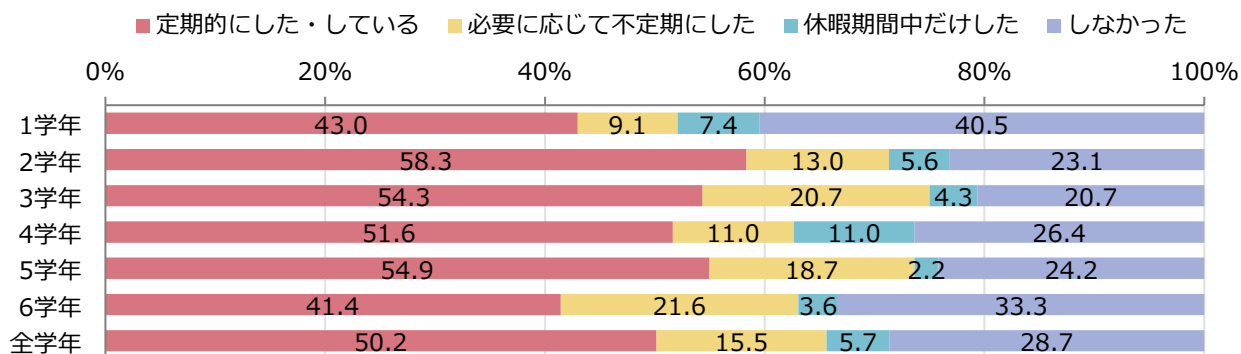


## 16. 「あなたは大学に入学してからボランティア活動をしたことがありますか。」



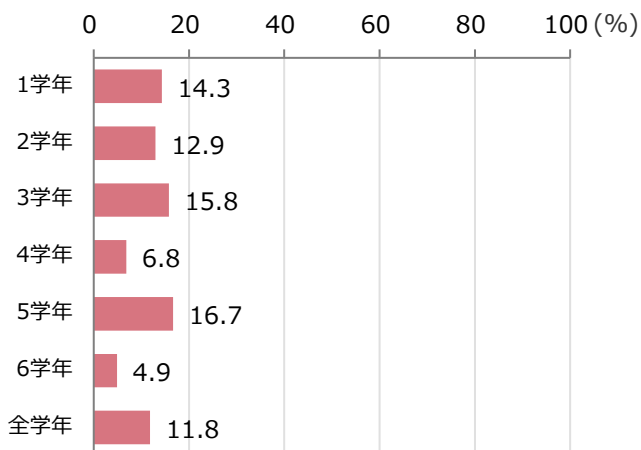
# アルバイト経験、アルバイトの目的

17. 「あなたはこの1年間で（1回生は大学入学以降）アルバイトをしたことがありますか。以下の選択肢からご回答ください。【複数回答可】」

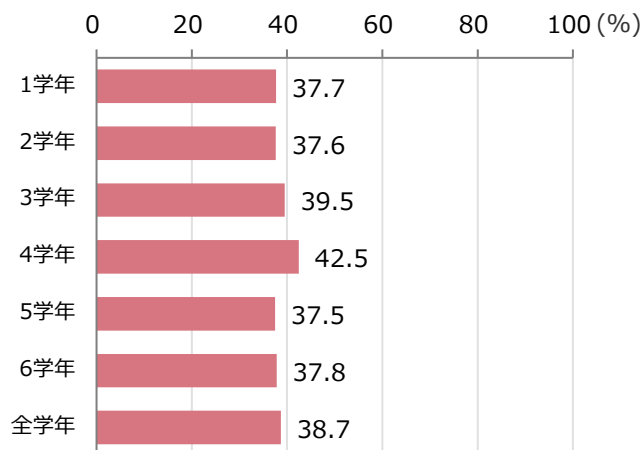


18. 「アルバイト経験のある人は、目的は何ですか。以下の選択肢からご回答ください。【複数回答可】」

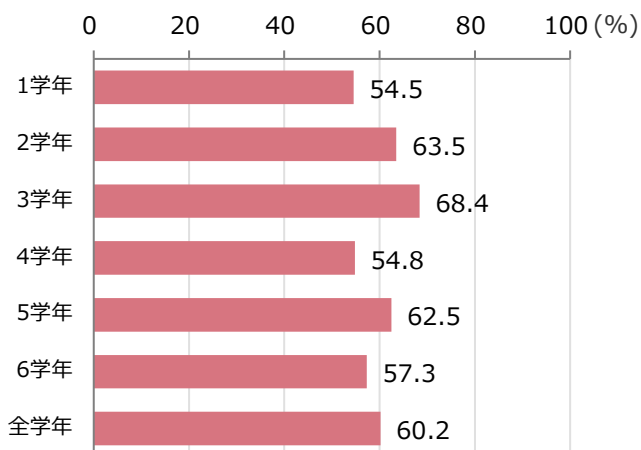
## 学費（留学含む）のため



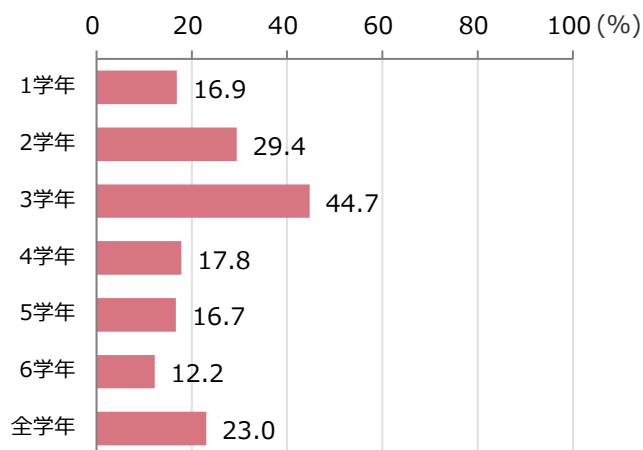
## 生活費のため



## 趣味のため



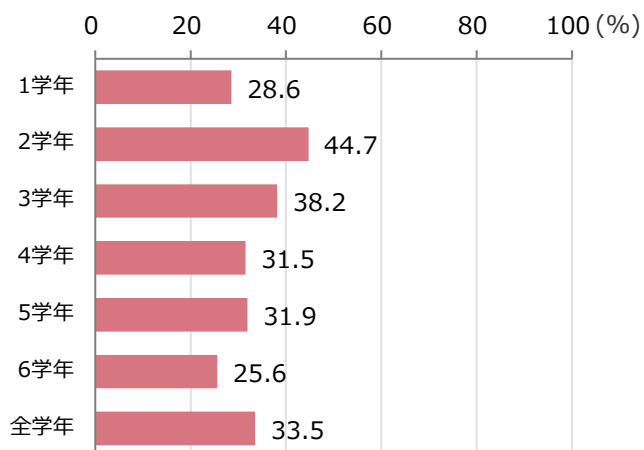
## クラブ活動のため



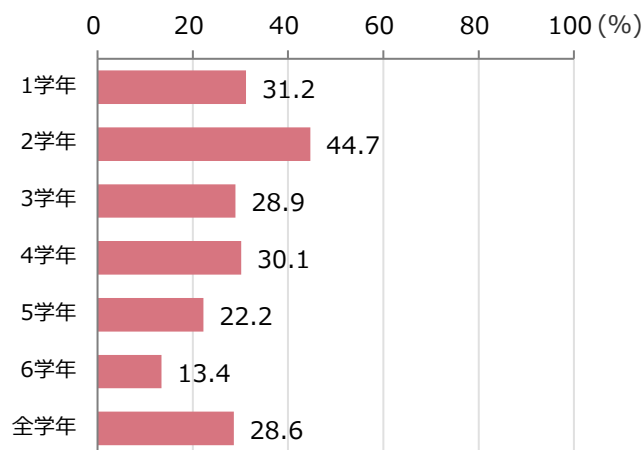
# アルバイトの目的

18. 「アルバイト経験のある人は、目的は何ですか。以下の選択肢からご回答ください。【複数回答可】」

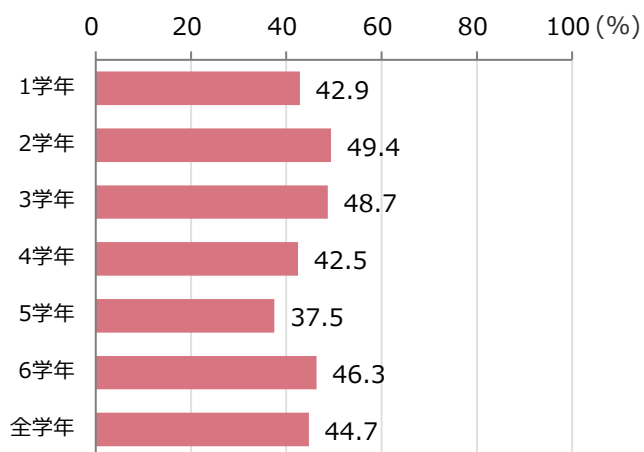
## 旅行・レジャーのため



## 貯蓄のため



## 社会勉強のため

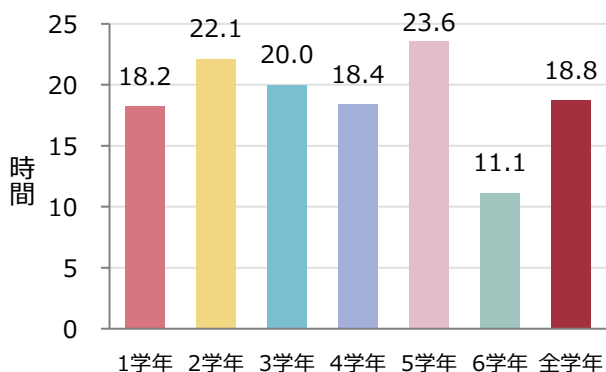


# 一週間の過ごし方

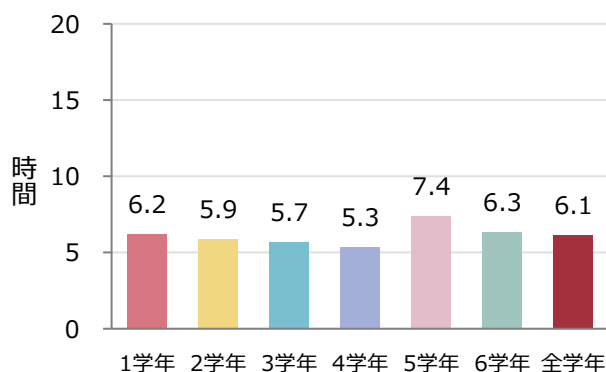
19. 「一週間の生活を振り返って、次の1)～11)の活動にどれくらいの時間を費やしていますか。以下の選択肢からご回答ください。」

「全然ない」=0時間、「3時間未満」=1.5時間、「3～5時間」=4時間、「5～10時間」=7.5時間、「10～20時間」=15時間、「20～30時間」=25時間、「30時間以上」=30時間として平均値を算出

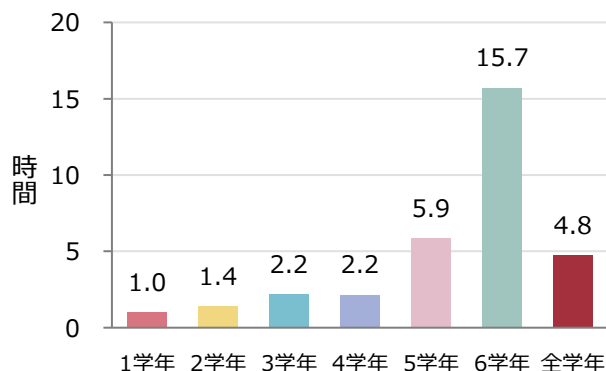
## 1) 大学で授業や実習に参加する



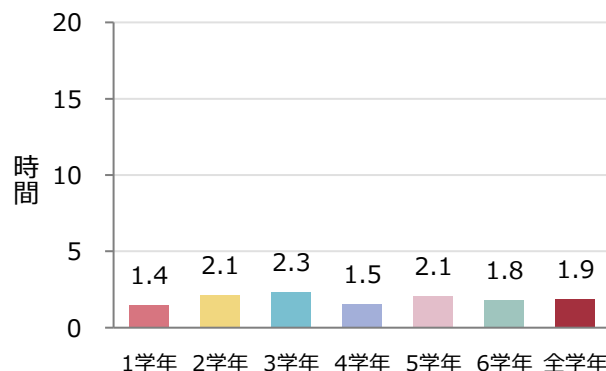
## 2) 授業に関する勉強 (予習・復習、課題など) をする



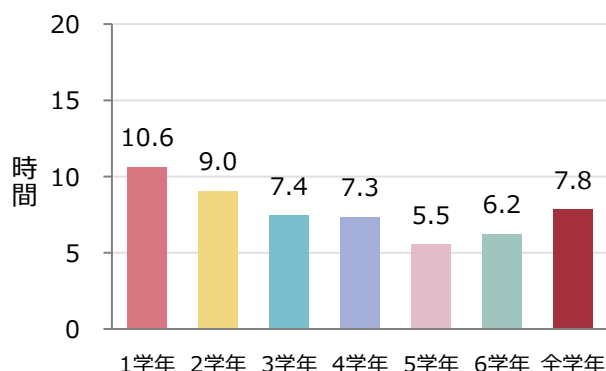
## 3) 授業以外の医学に関する勉強を自主的にする



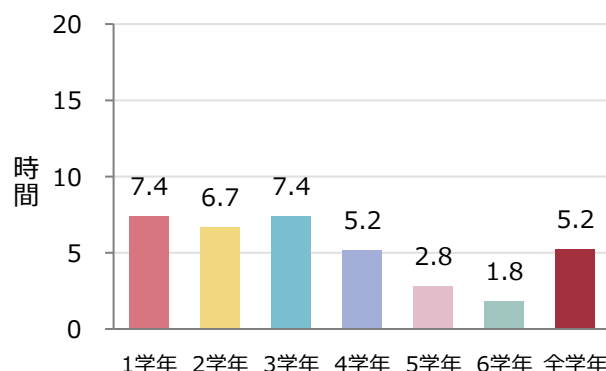
## 4) 授業以外の医学に関係のない勉強を自主的にする



## 5) 友達と交際する



## 6) クラブ・サークル活動をする

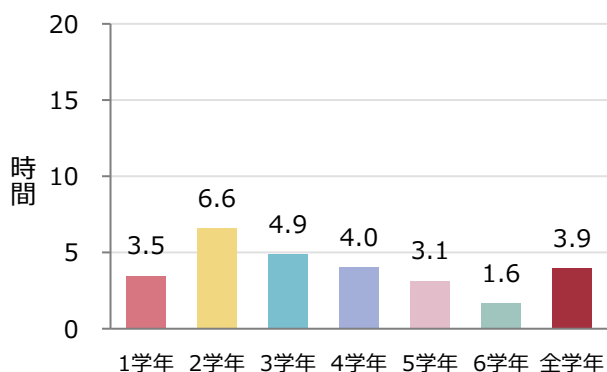


# 一週間の過ごし方

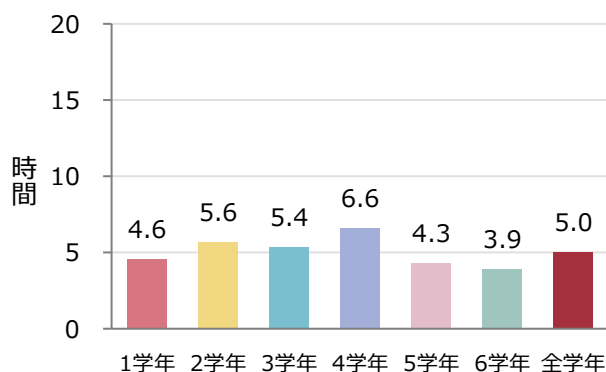
19. 「一週間の生活を振り返って、次の1)～11)の活動にどれくらいの時間を費やしていますか。以下の選択肢からご回答ください。」

「全然ない」=0時間、「3時間未満」=1.5時間、「3～5時間」=4時間、「5～10時間」=7.5時間、「10～20時間」=15時間、「20～30時間」=25時間、「30時間以上」=30時間として平均値を算出

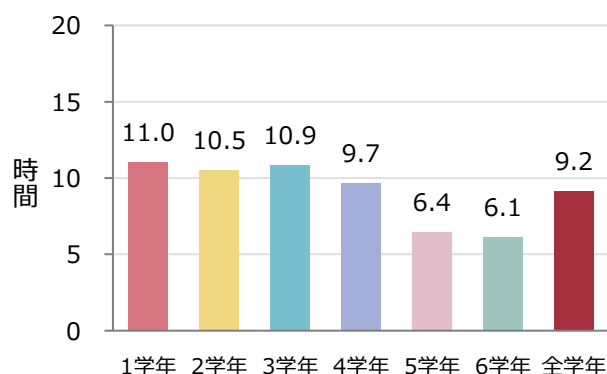
## 7) アルバイトをする



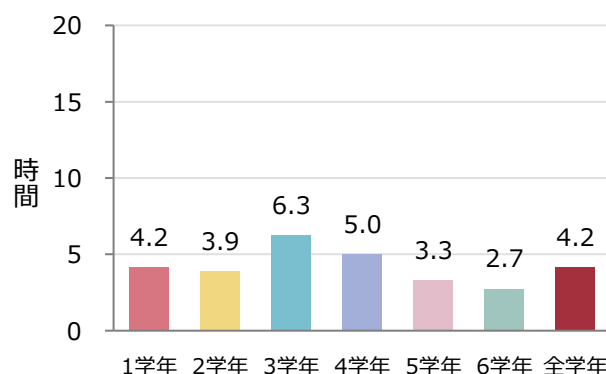
## 8) テレビやDVDなどをみる



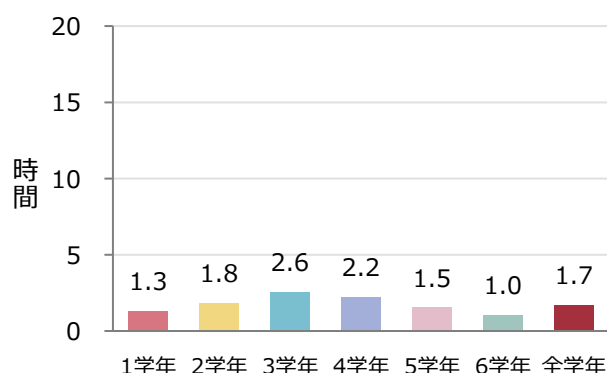
## 9) PCやスマートフォンでインターネットをする (SNSを含む)



## 10) ゲームをする (PC・スマートフォンを含む)



## 11) 授業に関係のない読書

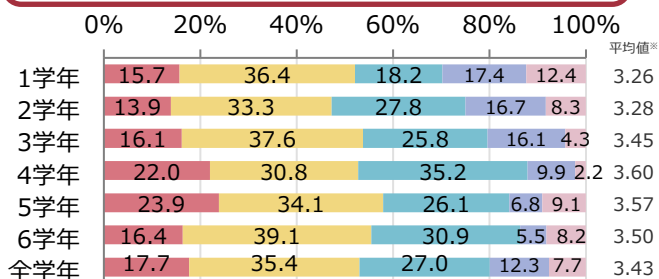


# 大学満足度

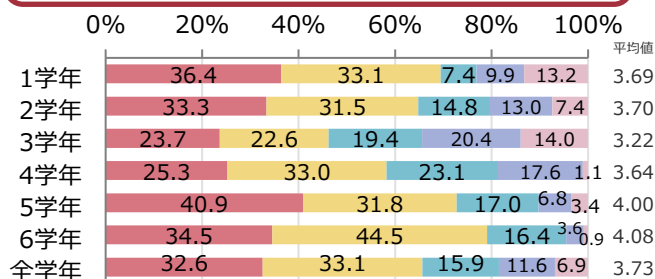
20. 「大学生活・大学教育にどのくらい満足していますか。各項目1)~7) に対する満足度をご回答ください。」

■ 満足している    ■ どちらかという満足している    ■ どちらともいえない    ■ どちらかといえば不満足である    ■ 不満足である

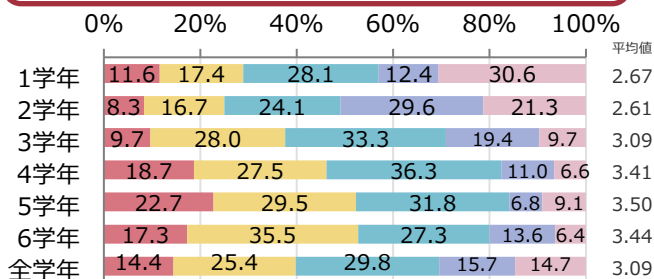
## 1) 大学教育全体



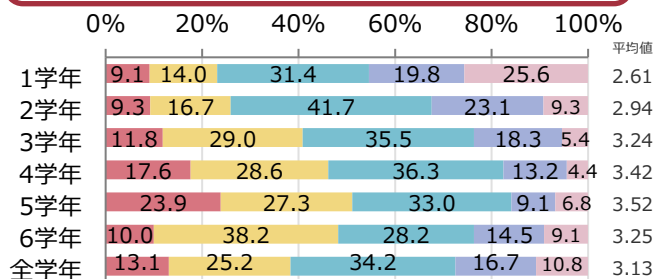
## 2) 施設・設備



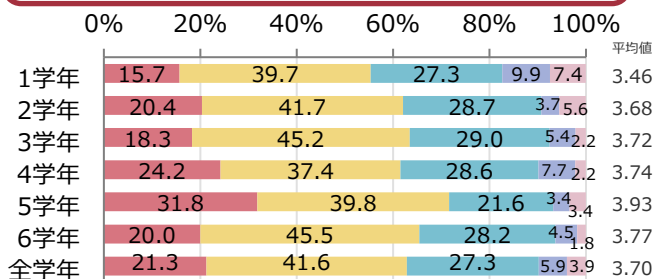
## 3) 授業・教育システム (教育内容やカリキュラムなど)



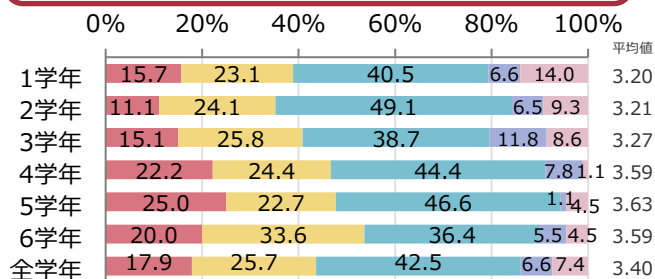
## 4) 試験 (内容や実施時期など)



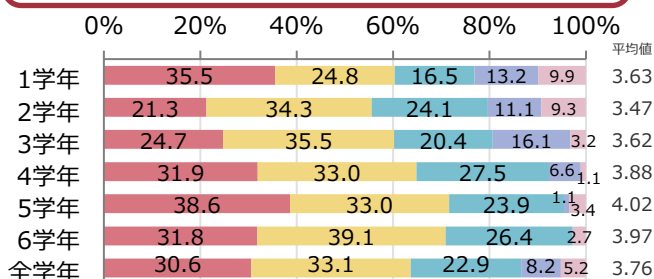
## 5) 教員 (専門性の高さや良い影響を受けるなど)



## 6) 相談・支援の体制



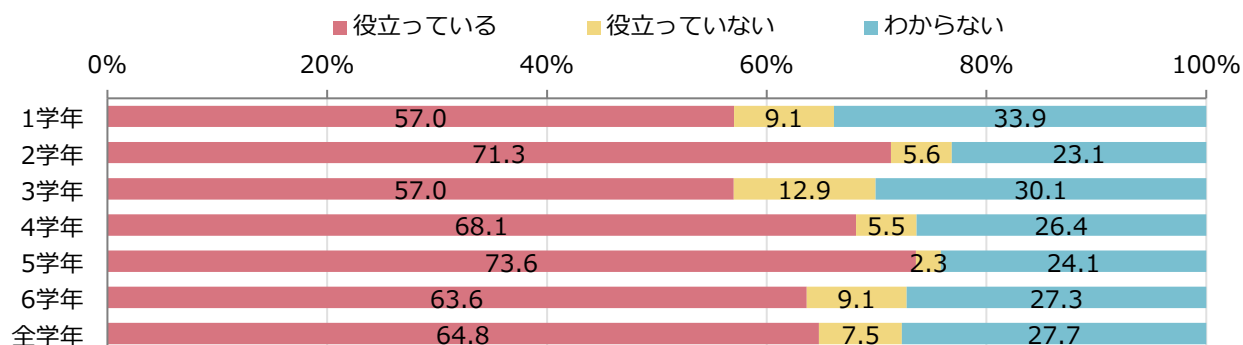
## 7) クラブ・サークル活動



※グラフ右の「平均値」は、満足している=5 ~ 不満足である=1 と得点換算をした時の満足度の平均値を示す。中点は3。

# 授業の有用性、DP達成度自己評価

21. 「大学の授業は役立っていると思いますか。以下の選択肢からご回答ください。」

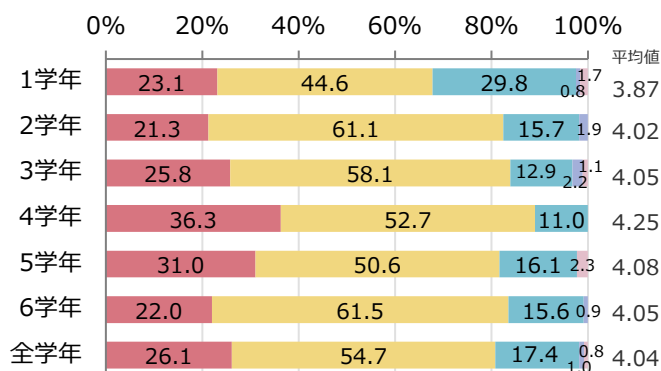


22. 「大学入学時と比べて、あなたの知識や能力はどの程度変化しましたか。以下の選択肢からご回答ください。」

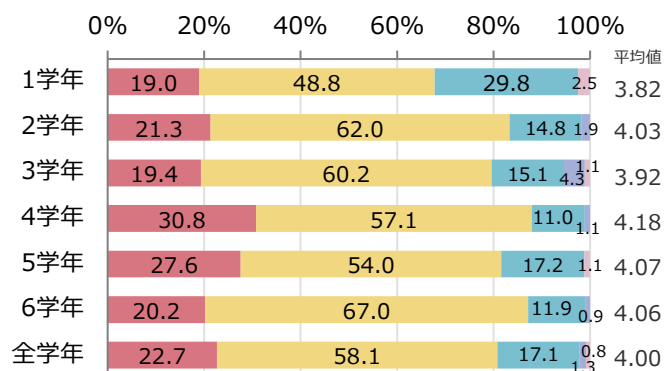
大きく増えた 増えた 変化なし 減った 大きく減った

※グラフ右の「平均値」は、大きく増えた=5～大きく減った=1と得点換算をした時のDP達成度の平均値を示す。中点は3.

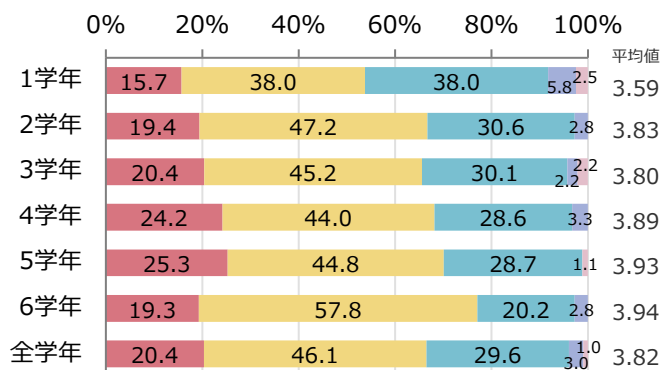
## 1) 医療人としての人間性



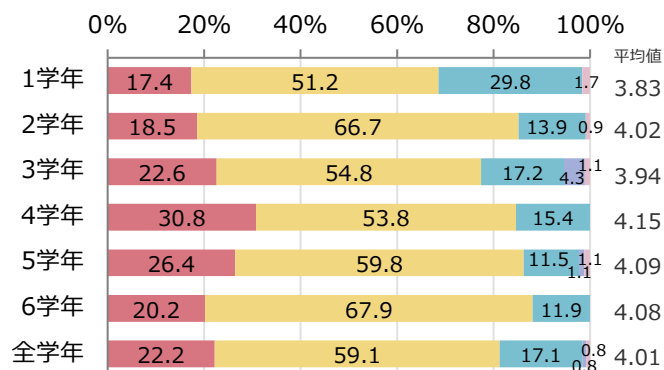
## 2) プロフェッショナリズム・倫理観



## 3) コミュニケーション能力



## 4) 患者中心・共感の姿勢

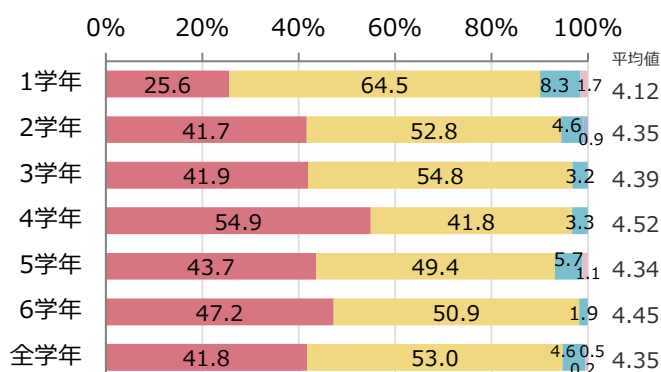


# DP達成度自己評価

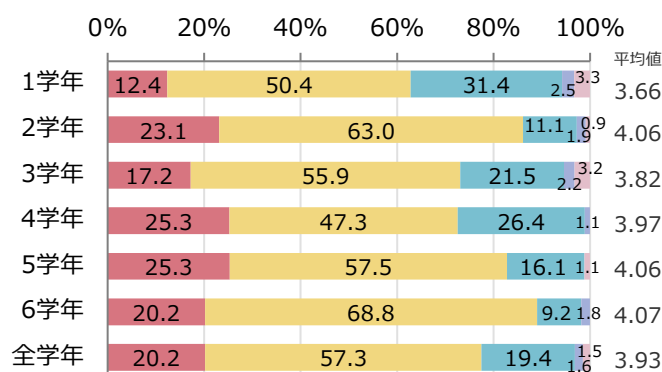
22. 「大学入学時と比べて、あなたの知識や能力はどの程度変化しましたか。以下の選択肢からご回答ください。」

■ 大きく増えた   
 ■ 増えた   
 ■ 変化なし   
 ■ 減った   
 ■ 大きく減った

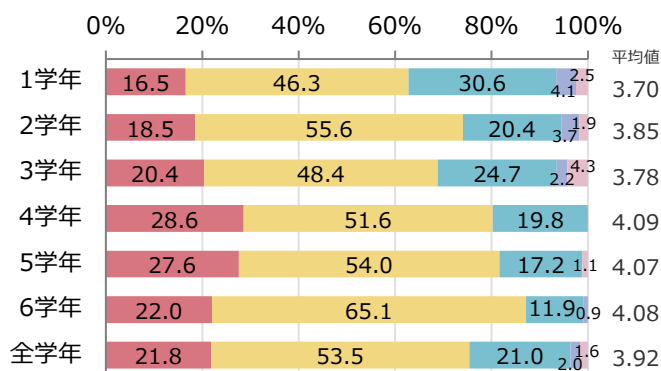
## 5) 医学的知識・技能



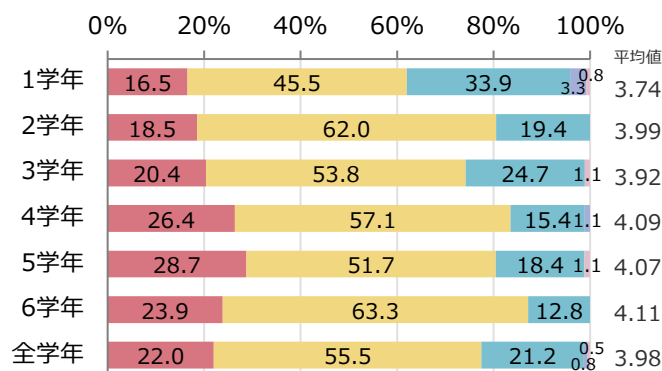
## 6) 科学的思考・問題解決能力



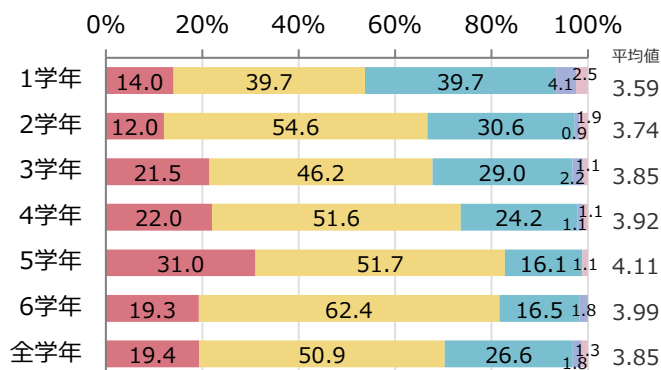
## 7) 自己主導型学習・生涯学習力



## 8) 医師以外の医療職を理解して、他の人と協力して物事を遂行する能力



## 9) 国際的視野・地域医療への理解

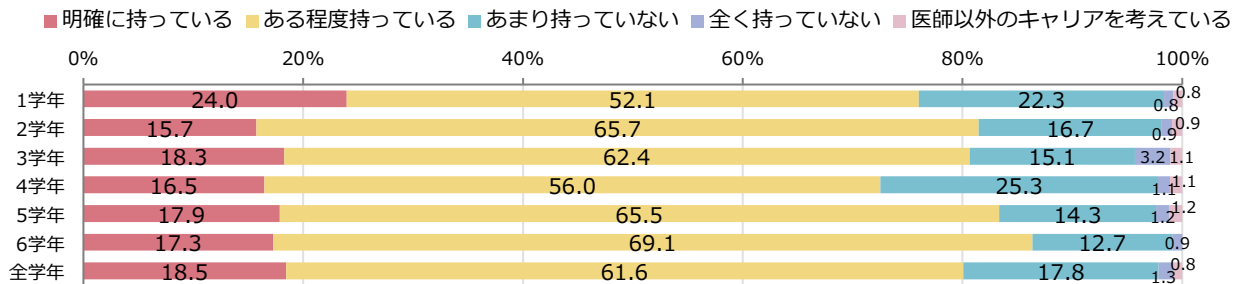




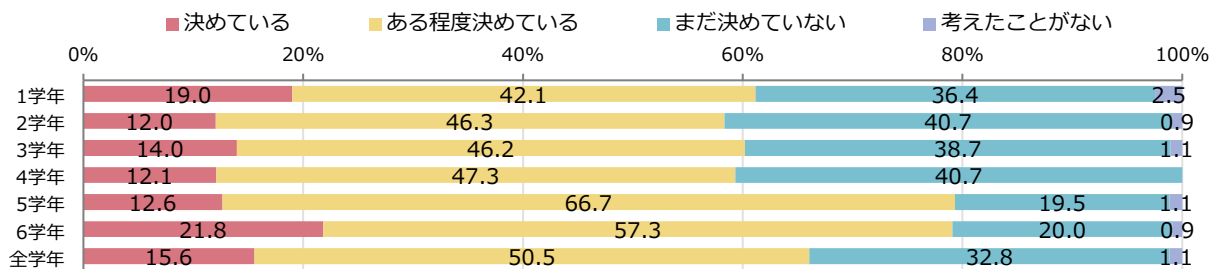
# 将来の目標、専門の決定、希望、選択基準

大学卒業後の将来のキャリアや働き方についてお答えください。

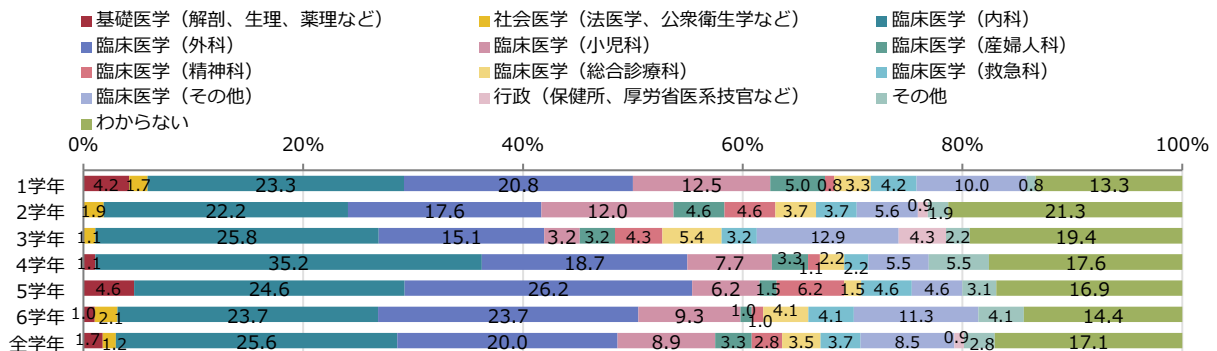
## 23. 「医師・医学者としての将来の目標や展望を持っていますか。」



## 24. 「将来専門にしたい領域・診療科は決まっていますか。」



## 25. 「将来どの領域を専門にしたいと考えていますか。以下の選択肢からご回答ください。」



## 26. 「将来専門とする領域や診療科を選ぶときに、どのようなことを重視しますか。以下の選択肢から最も重視するものを1つ選んでご回答ください。」

